

令和7年 6 月定例記者会見 市長原稿(議案関係)

皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。それでは 6 月9日開会の裾野市議会 6 月定例会に提出いたします議案につきまして、私からご説明申し上げます。

提出いたします議案は、報告案件7件、承認案件4件、諮問案件1件、条例案件3件、補正予算3件、その他5件の合計 23 件であります。

それでは、第 58 号議案 令和7年度裾野市一般会計補正予算(第1回)につきまして、ご説明申し上げます。議案書別冊 11 ページ、並びに補正予算(第1回)説明書を合わせてご覧ください。

今回の補正予算は、既定の予算総額から 1 億3,300 万円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ 235 億 5,900 万円とするものであります。

物価高騰などが市民生活に大きな影響を与えている状況の中で、物価高騰対策生活者支援事業に取り組むと共に、土木費国庫補助金などに対する厳しい内示結果を考慮し、事業計画の再構築と基金繰入などにより将来投資などのバランスを重視しながら必要な事業を実施するものであります。

歳入の主なものは、国庫支出金が2億786万3千円の減額、財政調整基金繰入金が1億3,482 万 7 千円、前年度1月～3月分のふるさと納税による繰越金が 1,733 万円の増額、市債では街路事業費の減額などにより 7,700 万円減額いたします。

歳出につきましては、主な事業をご説明申し上げます。

まず、商工費では国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の推奨事業を活用し、皆様の生活に関する消費の下支えを目的に生活者支援事業を行います。内容としては、市内で使用できる1世帯あたり 2,500 円分のガソリン・灯油券を発行するものです。

また、これまで取り組みを進めてきた企業誘致、工業団地創出に加えて市内事業者の事業拡充や新規ビジネスの支援を図るため、スタートアップイベントを実施することによりさらなる地域産業の活性化を推進します。

教育費では裾野市公共施設等総合管理計画や今後の設備更新見通しと整合を保ちつつ、借地の解消及び幼稚園に通うこども達の将来の環境整備を目的として、いずみ幼稚園園舎敷

地買収を行うため、3,234 万円を増額します。また東小学校南校舎屋上にある高架水槽を学校敷地内に再設置し、合わせて所要の工事を行うための実施設計委託費用と工事費用を増額します。

次に、民生費では令和7年度西小学校放課後児童室利用者募集に多くの申込があったことを背景に、将来を見据えた受け皿づくりの対応をしつつ既存の放課後児童室の適正配置促進と環境改善を図るため、放課後児童健全育成事業として714万3千円を増額します。

土木費では国庫補助金などの内示に伴い、全体の事業の優先度や重要度、現場の状況を考慮しながら基金繰入金などにより財源を確保しつつ、必要な事業を行います。

主には新しい地方経済・生活環境創生交付金(デジタル実装型)を活用し、都市計画の図書としての総括図、計画図等の基本となる都市計画基本図修正事業を行います。

また、国土交通省の地域公共交通確保維持改善事業として、須山地区を中心に市内の交通空白解消に向けたデータ分析等を行い、当市に適した公共交通の検討を進めます。

補正予算以外の議案、その他の補正議案、条例改正などに関する議案につきましては、お配りした資料をご覧くださいと思います。